第21回資源循環型ものづくりシンポジウム
― 事例研究発表募集 ―

資源循環型ものづくりシンポジウムは、資源の安定・安価な供給を前提とした従来型のものづくりの発想を転換し持続可能な資源循環型社会への途を探るため、様々な取組みの事例紹介や情報交流の場として開催を重ねてまいりました。今回も、企業・大学・研究機関・行政機関を始め多くの皆様にご発表をお願いします。

○募集の区分について

資源循環型ものづくり、資源リサイクル、製造工程改善、材料開発等の取り組みによる
「省エネルギー／環境負荷低減に関する研究事例発表」
を下記の2区分に分けて広く募集します。

【区　　分】
Ａ区分・・・企業を主体としたグループから出された事例研究発表
Ｂ区分・・・大学や公的試験研究機関等から出された事例研究発表

○応募方法

「第21回資源循環型ものづくりシンポジウム　事例研究発表　応募用紙」に必要事項をご記入のうえ、事務局までＥメール [ims@nipc.or.jp] または、FAX [(052)736-5685] にてお送りください。
締　切　：　**平成28年9月2日（金）必着**

○事例研究発表及び原稿の作成について

・応募していただいた事例研究は、原則としてシンポジウム(平成28年12月14日（水）開催予定)において20分程度(質疑応答を含む)の発表をしていただきます。
ただし、申込多数の場合は、発表件数を調整させていただくことがあります。
・事例研究の内容をまとめた予稿集を発行します。
事例研究発表に応募された方は、予稿集へ掲載するための原稿作成をお願いします。
予稿集原稿の締切　：　**平成28年9月30日（金）**
※Ａ４サイズ８ページ以内（原稿作成については、応募者に別途ご連絡いたします。）

○事例研究審査・表彰

・応募いただいた事例研究について審査の結果、優秀と認められたものをシンポジウムで表彰します。なお、Ｂ区分については、1件程度の表彰とする予定です。

○昨年の事例研究発表者の主な感想

・賞を頂いたことで、社内で関係者の協力が得やすくなった。
・発表に来て頂いた企業より、引き合いに繋がるようなお話をもらった。
・技術内容に関する問い合わせが増えた。
・様々な業種の方に、当社の製品を知って頂く事が出来、販売時のアピール材料となった。
※昨年度の発表内容等の詳細は、下記ホームページをご覧ください。

<お問合せ>　第21回資源循環型ものづくりシンポジウム実行委員会事務局
（（公財）名古屋産業振興公社　研究推進部）　担当：秋葉、原
電話(052)736-5680　　HP: http://www.nipc.or.jp/sansien/symposium/index.html